

マルチプロトコル対応&シームレスネットワークで課題を解決

データセンター 統合監視システム



マルチプロトコル対応でさまざまな現場機器に接続可能

◆
複数の建物や各種データをまるごと監視&見える化

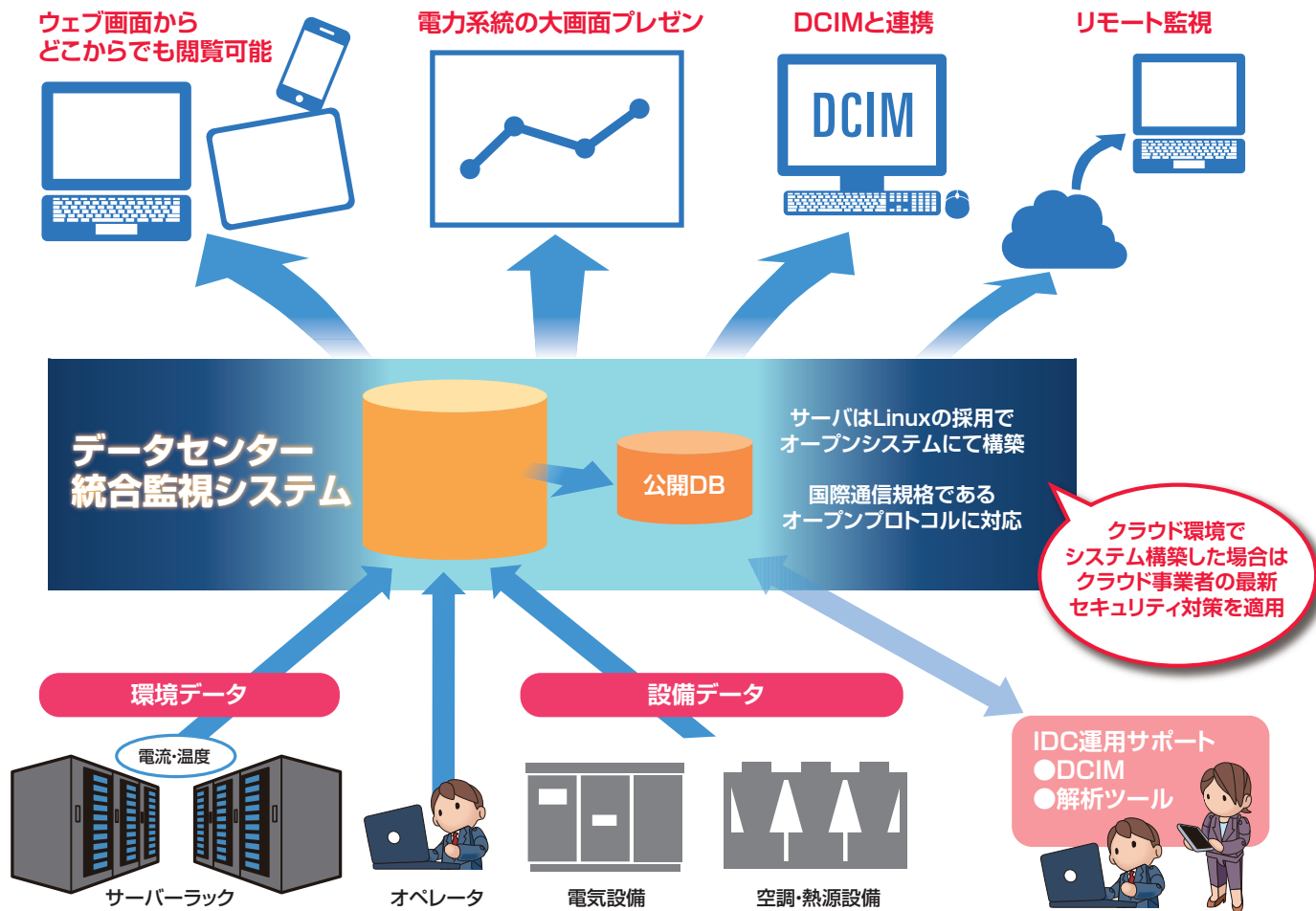
◆
SCADA(監視制御専用ソフト)に依存しないオープンな環境でクラウドにも対応

◆
クラウド活用でカンタン導入。更新などの維持管理費も軽減

◆
見たいポイントや設備を横断した監視画面もカスタマイズ可能



制御が複雑なデータセンターに特化した 拡張性・利便性・柔軟性の高い監視制御システム



オープン化

- ◆マルチプロトコル対応で、様々な現場機器との接続ができます。
- ◆専用のソフトウェアをインストールすることなく様々な端末でシステム画面の閲覧、操作をすることができます。



柔軟性・利便性

- ◆クラウド上でデータが一元管理されているので複数の施設・建物のデータをまとめて監視できます。
- ◆監視画面は、お客様のニーズや目的に合わせて構築することや変更することが可能です。
- ◆見たいポイントを集めた自分専用の画面を作成、閲覧できます。

メンテナンスコスト削減

- ◆クラウド化により、サーバー更新などの維持管理コストが軽減されます。
- ◆計測器の移動時など、画像の差替えとシンボルの移動をオンラインで変更できます。